

目標達成計画

作成日: 平成 29年 4月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族会は、年に3回定期的に行われ入居者や家族の要望などを聞く機会を設けているが、参加できない家族もみえたり、施設にお世話になっているからと遠慮して言われない家族もある	家族会だけでなく日々の面会時で少しでも家族と話す時間を設け日常の様子を伝えたり、全ての入居者や家族からの要望などを聞き出して運営に反映させていく	家族面会時には、必ず声をかけ話しやすい雰囲気を作り本人の毎日の生活の様子を伝え、本人含め家族の想いや意向の把握に努めていく	12ヶ月
2	49	昨年度は、スタッフ体制も厳しく外出レクができなかったが、散歩や近所のスーパーへ買い物など本人のニーズに応じた取り組みを行った。利用者からは、もっと毎日外出したいと要望がある。	毎日の散歩を日課として行える様にしていきたい。毎月の季節のレクだけでなく、外出レクを取り入れたり、2カ月に1度は外食を実践したり近所の喫茶店やスーパーなど本人の希望に応じて支援していく。	限られた体制の中ではあるが、日常業務内容を見直して散歩の時間を作っていく。外出レクなどは、シフトに組み入れスタッフを増員して実施できるようにしていく。	12ヶ月
3	35	昨年に、他のグループホームで水害による死者がでた為、実際に想定しての避難訓練や初期対応をスタッフ全員が実践できる必要がある。	避難訓練は、年2回行っているが、その内の1回は全員参加型の避難訓練を実施する。職員だけでなく、地域の方にも参加していただけるようにしていく	非常時連絡網の見直しを行い、きずなネット防災情報や名古屋市水防情報などを活用して情報を取り入れ、避難に役立てていく。利用委員会や運営推進委員会で緊急災害時の協力を得ていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。